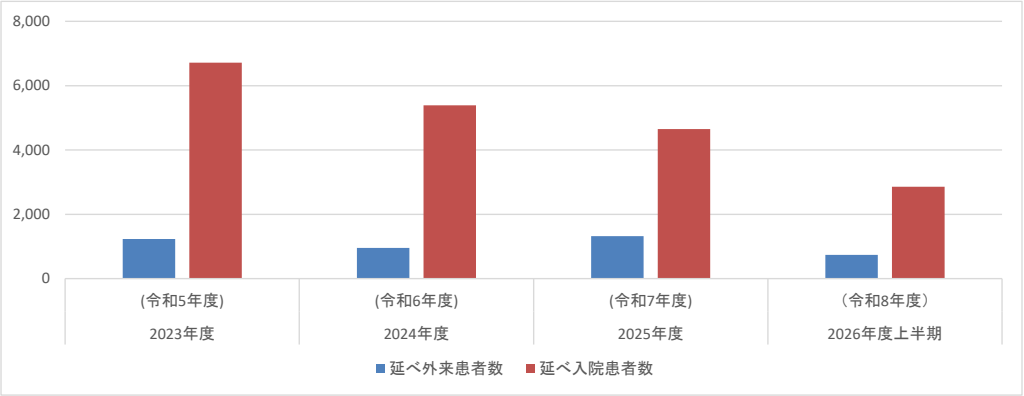
救命救急科

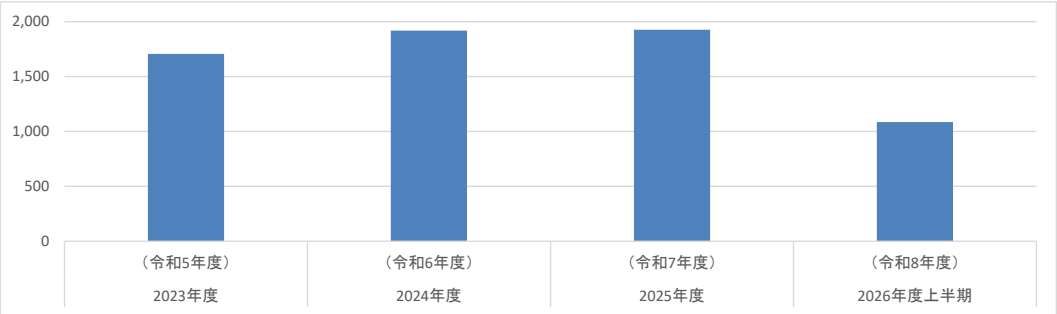
延べ外来患者数･入院患者数

	2023年度 （令和5年度）	2024年度 （令和6年度）	2025年度 （令和7年度）	2026年度上半期 （令和8年度）
延べ外来患者数	1,233	954	1,319	739
延べ入院患者数	6,712	5,387	4,650	2,854



新規入院患者数

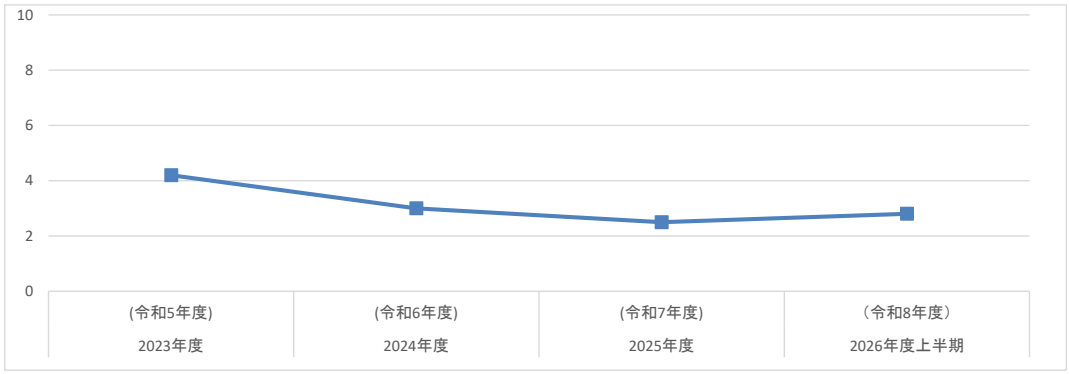
	2023年度 （令和5年度）	2024年度 （令和6年度）	2025年度 （令和7年度）	2026年度上半期 （令和8年度）
新規入院患者数	1,707	1,920	1,927	1,086



救命救急科

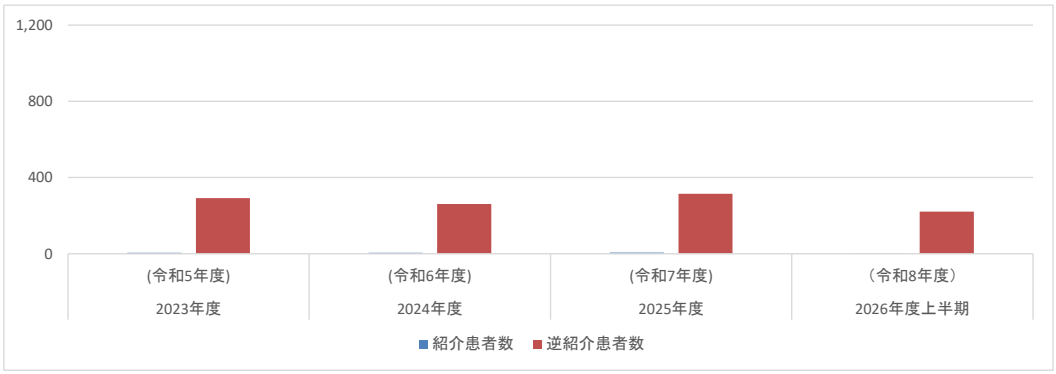
平均在院日数

	2023年度 （令和5年度）	2024年度 （令和6年度）	2025年度 （令和7年度）	2026年度上半期 （令和8年度）
平均在院日数	4	3	3	3



紹介患者数･逆紹介患者数

	2023年度 （令和5年度）	2024年度 （令和6年度）	2025年度 （令和7年度）	2026年度上半期 （令和8年度）
紹介患者数	5	5	6	1
逆紹介患者数	292	261	315	221

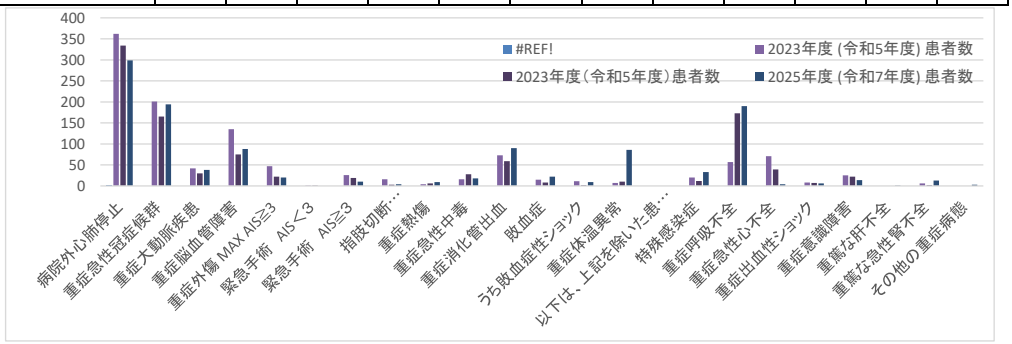


救命救急科

Ⅰ. 三次救急患者の診療実績

年間の重篤患者の症例数

	2023年度（令和5年度）			2024年度（令和6年度）			2025年度（令和7年度）			2026年度上半期（令和8年度）		
	患者数	退院・転院	死亡	患者数	退院・転院	死亡	患者数	退院・転院	死亡	患者数	退院・転院	死亡
病院外心肺停止	362	7	355	334	12	322	299	11	288	125	5	120
重症急性冠症候群	201	184	17	165	151	14	194	172	22	93	89	4
重症大動脈疾患	42	27	15	30	17	13	38	26	12	13	13	0
重症脳血管障害	135	106	29	75	46	29	88	59	29	56	40	16
重症外傷 MAX AIS≧3	47	42	5	22	20	2	20	20	0	10	9	1
緊急手術　AIS＜3	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0
緊急手術　AIS≧3	26	25	1	19	16	3	10	9	1	1	1	0
指肢切断（四肢もしくは指趾の切断）	16	16	0	3	3	0	4	4	0	5	5	0
重症熱傷	4	3	1	6	5	1	9	8	1	5	5	0
重症急性中毒	16	15	1	28	28	0	18	18	0	10	10	0
重症消化管出血	73	71	2	59	57	2	90	85	5	81	66	15
敗血症	15	8	7	8	5	3	22	12	10	16	10	6
うち敗血症性ショック	11	4	7	2	1	1	9	4	5	11	8	3
重症体温異常	7	5	2	10	8	2	86	63	23	25	22	3
以下は、上記を除いた患者数												
特殊感染症	20	17	3	12	11	1	33	30	3	12	12	0
重症呼吸不全	57	38	19	173	126	47	190	137	53	56	38	18
重症急性心不全	71	63	8	39	34	5	4	4	0	2	2	0
重症出血性ショック	8	6	2	7	6	1	6	4	2	2	2	0
重症意識障害	25	8	17	22	8	14	14	7	7	7	4	3
重篤な肝不全	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
重篤な急性腎不全	6	4	2	2	2	0	13	13	0	5	5	0
その他の重症病態	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0
合計	1,132	646	486	1,015	556	459	1,142	685	457	525	339	186



救命救急科

疾病名の基準

※厚生労働省の救命救急センター充実度評価の報告から引用
ただし、重症外傷は一部のみ引用

病院外心肺停止	病院への搬送中に自己心拍が再開した患者及び外来で死亡を確認した患者を含む
重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞又は急性心筋梗塞と診断された患者若しくは緊急冠動脈カテーテル による検査又は治療を行った患者
重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂と診断された患者
重症脳血管障害	来院時JCS100以上であった患者、開頭術、血管内手術を施行された患者 又はtPA療法を施行されたれた患者
重症外傷	Max AISが3以上であった患者
指肢切断 （四肢もしくは指趾の切断）	四肢もしくは指趾の切断ないし不全切断と診断され、再接合術が実施された患者
重症熱傷	Artzの基準により重症とされた患者
重症急性中毒	来院時JCS100以上であった患者又は血液浄化法を施行された患者
重症消化管出血	緊急内視鏡による止血術を行った患者
敗血症	感染症によって重篤な臓器障害が引き起こされた患者
敗血症性ショック	敗血症に急性循環不全を伴い、細胞組織障害および代謝異常が重度となる
重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈した患者
特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等と診断された患者
重症呼吸不全	呼吸不全により、人工呼吸器を使用した患者
重症急性心不全	急性心不全により、人工呼吸器を使用した患者又はSwan-Ganzカテーテル、 PCPS若しくはIABPを使用した患者
重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血が必要であった患者
重症意識障害	来院時JCS100以上の状態が24時間以上持続した患者
重篤な肝不全	肝不全により、血漿交換又は血液浄化療法を施行された患者
重篤な急性腎不全	急性腎不全により、血液浄化療法を施行された患者
その他の重症病態	重症膵炎、内分泌クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群等に対して 持続動注療法、血漿交換又は手術療法を施行された患者

救命救急科

Ⅱ. Clinical Indicator

緊急輸血、異形適合輸血

	2023年度 （令和5年度）	2024年度 （令和6年度）	2025年度 （令和7年度）	2026年度上半期 （令和8年度）
ERでオーダーされた 輸血件数 ※()内は輸血実施数	221 (221)	112 (107)	134 (124)	125 (113)
ERで行われた 異形適合輸血件数	10	10	10	3
異形適合輸血指示から 開始までの時間(分) 中央値 ［四分位範囲］	29分[19.75分、47.25分]	10分[3分、55分]	30分[21分、39分]	15分[12.5分、61.5分]